

コロナ禍でのクーリング・センターの運営に関するガイダンス 2022年7月更新

猛暑は国民の健康に対する大いなる脅威です。猛暑にさらされると、一般的な倦怠感から筋肉の痙攣、生命を脅かす熱中症のようなさまざまな健康上の問題を引き起こす可能性があります。クーリング・センターは、猛暑時に特に安心・安全を提供するために開放される場所です。

クーリング・センターでは、スタッフ及び訪問者の健康と安全を最優先に考えています。クーリング・センターは、異なる世帯の高リスクの方たち（高齢者や基礎疾患のある方など）が長時間室内に集まる可能性があるためCOVID-19のリスクが高い環境と考えられています。

要点
<ul style="list-style-type: none"> ● リスクの高い環境のため、ロサンゼルス郡公衆衛生局は、クーリング・センターへの入場者には保護マスクの使用を義務付けています。 ● COVID-19感染者またはCOVID-19の症状のある人は、クーリング・センターに入場できません。 ● COVID-19感染者と濃厚接触したと思われる一般市民は、無症状、および保護マスクを常に着用し、他の世帯から6フィート以上離れる場合に限り、クーリング・センターへの入場が許可されます。 ● COVID-19感染者に濃厚接触した従業員は、現在受けることのできるすべてのCOVID-19ワクチン接種を済ませておらず、最近のCOVID-19感染歴がない場合は、クーリング・センターでの作業に従事することはできません（下記の従業員の職場基準を参照のこと）。
標識
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 各入口に標識ⁱを掲示し、すべての入場者に以下の内容を指示する。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 保護マスクⁱⁱを着用する。2歳以下の子供および特定の障害のある人はマスク着用が免除される。ⁱⁱⁱ ➢ 以下のいずれかに該当する場合は入場できません。 <ul style="list-style-type: none"> ● COVID-19の症状がある。 ● 過去5日以内にCOVID-19検査で陽性であった、および/または ● 自宅隔離命令下にある。 ➢ 他の世帯の人から6フィートの距離を維持する。 <input type="checkbox"/> マスク着用、呼吸器衛生・咳エチケット、手洗い、および物理的距離について、施設全体にその他の確認事項を設置する。 <input type="checkbox"/> 飲食が許可されている場合、指定されたエリアの標識で利用者に以下を認識させる。 <ul style="list-style-type: none"> ➢ 飲食中は着席していること、および ➢ 飲食している場合を除き、常にマスクを着用する必要がある。
物理的距離と衛生
<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 可能な場合は、施設の出入口の狭い通路などでの混雑の予想される場所を減らす、テーブルと座席を分ける、トイレに簡単にアクセスできるようにするなど、混雑を緩和するための措置を講じる。

- 飲食が許可されている場合：
 - 他の座席から離れた場所に、飲食する人専用のスペースを設定する。このエリアでは十分に換気が行われていることを確認する（以下を参照）。
 - 飲食中は他の人から6フィートの距離を保つこと、及び飲食時以外のフェイスマスク着用を徹底する。
- 入り口と共用エリアに手指消毒剤を設置し、施設内で石鹸と水が利用できることを確認する。通常、一般に開放されているトイレは、引き続き一般に開放される必要がある。
- 疾病管理予防センターの地域施設用の清掃及び消毒のガイドラインに準拠する。^{iv}

換気^v

- 外気を屋内に導入し、清浄な空気を循環させることにより、換気を最適化する。
 - 施設が使用されている時間帯は暖房、換気、および空調（HVAC）システムを稼働させ、建物全体に清浄な空気を取り込まれ、分配されるようにする。
 - トイレの換気扇が機能していることを確認し、使用時間中に換気扇が作動するように設定する。
 - 地域におけるCOVID-19感染リスクが高い場合に、1時間あたりの換気回数を変更して、新鮮な外気の量を増やす（2～6 ACHが推奨される）。
 - HVACシステムを稼働して、到着前に空気を清浄する、および/または1日の終わり（建物が使用される1～2時間前/後）に残留粒子を除去することを検討する。
 - 天候、大気の質、利用者の安全、およびHVACシステムが許す場合、開閉可能な窓を開放する。可能であれば、部屋または建物の反対側にある窓やドアを開放して、自然換気を行う。
 - HVACの専門家に確認して、施設のシステムがサポートできる最大外気量について理解する。
 - 温熱快適性、湿度、大気の質、およびエネルギー使用量を考慮して、HVAC設定を調整する。
- 中央HVACシステムや屋内空気清浄装置を使用して空気清浄効果を高める。
 - 適切なサイズのMERV-13エアフィルター、またはHVACシステムが対応できる最高規格のMERVフィルターを取り付ける。
 - 空気がフィルターを通過せずに、その周りから流れてしてしまうことを最小限に抑えるためにエアフィルターの周りの隙間を塞ぐ。
 - 携帯用空気清浄機を使用して、空気の流れや中央の清浄システムが不十分な領域の空気清浄率を上げる。
 - 空気中の粒子や飛沫の放出が多いエリア（ジム、カフェテリアなど）での、換気及び/または空気清浄効果を高める。以下の方法でこれらのエリアを調整する。
 - 新鮮な外気導入量を増やす。
 - 携帯型空気清浄機を使用する。
 - 空気を直接屋外に排出するための追加の排気装置を設置する。
 - 空気を清浄するために、天井など高い位置に紫外線殺菌照射装置を設置することを検討する（専門家と相談しながら、設計と設置が必要です）。

従業員の職場基準

- COVID-19に感染しているすべての従業員は休業し、CalOSHAの職場復帰要件に従う必要がある。感染者に濃厚接触した1) 一連のCOVID-19ワクチン接種を完了し、かつ対象者である場合、ブースター接種を受けている、または2) 過去90日以内にCOVID-19に感染歴のある職員は、COVID-19の症状が現れない限り、引き続き勤務を継続することができる。初回接種を完了しておらず、対象であってもブースター接種を受けていない、感染者に濃厚接触した無症状の従業員は、最終接触日から最低5日間はクーリング・センターでの勤務を休む。CalOSHAのCOVID-19緊急暫定基準の「よくある質問- CDPHの隔離と待機に関するよくある質問」を参照のこと。^{vi}
- 人事部の指示に従う。CalOSHAのCOVID-19緊急暫定基準を参照する。^{vii}

ⁱ publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/BestPractices/#signage

ⁱⁱ <http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/masks/RulesAndRecommendations/>

ⁱⁱⁱ <http://publichealth.lacounty.gov/acd/ncorona2019/masks/#kindofmask>

^{iv} <https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/community/disinfecting-building-facility.html>

^v https://www.epa.gov/system/files/documents/2022-03/508-cleanairbuildings_factsheet_v5_508.pdf

^{vi} <https://www.dir.ca.gov/dosh/coronavirus/covid19faqs.html#iso>

^{vii} <https://www.dir.ca.gov/dosh/coronavirus/ETS.html>